

第26号 2026年4月発行

あづみへず通信

●再生協の主なニュースなどを掲載しています。

発行

安曇野市農業再生協議会事務局
(安曇野市農林部農政課内)

TEL 0263-71-2000
FAX 0263-71-2507



▲わさびの掘り取り体験

安曇野の清らかな「水」と、そこから育まれた「食と農」をPRするため、農産物の収穫体験、観光地巡りや水のアクティビティ体験のほか、そば打ち、農家民泊など「農業と観光」を組み合わせたツアー開催とPR動画制作を市海外プロモーション事業と連携して実施しました。制作した動画やツアーを撮影した様子は海外で開催されたイベントで放映されたほか、航空会社国際線の機内放映もされる予定です。実際に安曇野を訪れたからこそ味わえる特別感を魅せることで、安曇野市産農産物のPRと海外販路拡大、インバウンド誘客による農産物等の地域内消費の増加を図ります。

販売促進事業

問い合わせ：電話71・2430

市の海外プロモーション事業と連携して安曇野の魅力を海外に発信

集落支援事業

問い合わせ：電話71・2429

耕作放棄地対策

農業委員及び農地最適化推進員が毎年8月頃行っている農地の現地調査では、令和7年度の重機等を用いて再生作業が必要な農地面積は約20・07haとなつています。令和2年度と比較すると減少していますが、令和6年度よりも増加となつています。

農地を長期間耕作しないことにより、雑草の発生、害虫の発生・野生動物の侵入などによって近隣農家に迷惑がかかったり、苦情が寄せられたりするケースがあります。

また、ごみの不法投棄がされて、環境破壊を引き起こすなど、さまざまな悪影響やデメリットが発生してしまいます。

市再生協では、耕作放棄地対策として歩行型草刈機をJAあづみの穂高地域営農センター、三郷地域営農センター及びJA松本ハイランドのあぐり資材センター川手に各1台配置し、燃料を除き無料で貸し出しを行い、農家の皆様にご利用いただいています。

JA松本ハイランドの歩行型草刈機が老朽化したため、令和8年度中に新しい機械への更新を予定しています。引き続き草刈機の適正利用をお願いすると共に、農地の適正管理に御協力をお願いいたします。

また、市事業になりますが、荒廃農地解消事業補助金として、農業者又は農業団体が、耕作放棄地を解消する場面に、解消に要した経費に対して10aに対して5万円の補助金を交付していただきますので、こちらの事業もご活用くだ



あづみ。

生産振興事業

問い合わせ：電話71・2428

安曇野牛ブランド化推進事業

安曇野市では、市内の肥育牛生産者の技術研鑽と産地での共販体制強化・牛肉流通体系の充実を図り、「信州安曇野牛」の品質向上に資することを目的として、牛枝肉共励会を毎年実施しています。

本年度は、11月5日に大阪市食肉市場において共励会が実施されました。

共励会では、市内の生産者が育てた7頭の枝肉が出品され、日本食肉格付協会が定める審査基準に基づき、2人の審査員が枝肉のサシ・色合い・キメの細かさ等を厳正に審査しました。

審査の結果、BMSが12、枝重が約431kgでロース芯が67cm、バラ厚7.2cm、また数字での表示はないですが、周囲筋と呼ばれるフケ・カブリ部分とのバランスが良い枝肉と評価された太田和男氏が最優秀賞を受賞しました。

近年、飼料価格の高騰や生活防衛意識の高まりによる不安定化する枝肉相場という非常に厳しい状況下ですが、共励会を実施することにより、生産者の更なる肥育技術、品質向上につながるよう意欲の向上に寄与することができました。今後も共励会を通して品質の向上及びブランド力の強化のほか、ニーズに合わせた枝肉の生産に努め、価格の向上を目指していきます。



褒章	出品者	種別(性)	格付け
最優秀賞	太田 和男	黒毛和種雌	A5
優秀賞	(株)降旗物産	黒毛和種雌	A5
優良賞	伊藤 雅敏	乳用牛去勢	C2

環境に配慮した農業への取り組み

国のみどりの食料システム戦略において、化学肥料低減、有機農業の推進がされている中、環境に配慮した農業への注目がされています。

本年度、堀金小学校5年生が実施する米づくりに協同し、環境に配慮した農業に取り組んできました。ほ場を管理する生産者の協力と指導の下、5月に、土壌改良剤として「肌ヌカ」を散布し、6月には除草ロボットの仕組みや役割を学び、児童がプログラミングした「ミニ 除草ロボット」を実際にほ場で動かす等、10月の収穫まで化学肥料や化学農薬を使用しない農業について実施しました。

令和8年2月には、収穫した米を無洗米加工(金芽米)し、堀金学校給食センターから給食に提供しました。ここで取り除かれた「肌ヌカ」を再び年度の米づくりに引継ぎます。

引き続き生産現場の課題等に取り組みながら、環境に配慮した農業や生産振興への検証を実施します。



お知らせ

労働力支援情報

農業のマッチングアプリ「デイワーク」を活用してみませんか！

「デイワーク」アプリは、農家と求職者を1日単位で結ぶサービスで、利用者は農業に興味のある若い方が多く、現在利用料は無料です。

利用農家からは、「求人登録したらすぐ申し込みがあった。交通費は一律で支給したが、松本地域外からも申し込みがあり驚いた。短期で急な求人に対応でき、給与もその場で現金払いのため、特に面倒も無く利用しやすかった。」という声も聞かれています。

J A あづみでは、今年も農作業のマッチングを行う予定ですが、アプリの活用は簡単なので、りんごの摘果作業等の一時的な労働力不足を補う目的であれば一度利用してみたいかがでしょうか。

合同面接会のお知らせ

求人農家に直接内容を聞ける面接会(要予約)を開催します。興味のある方は、ご参加下さい。

日時 令和8年4月19日(日) 13時30分
場所 堀金公民館 講堂
申込み・お問合せ先
J A あづみ農業企画課(7212933)



園芸施設共済

災害のリスクに備えましょう！

近年の異常気象の影響は農業用ハウスにも出ており、雪や風などによる被害が深刻化しています。自然災害等はいつ起こるのか、その予測は非常に困難です。不測の事態に備えましょう。

園芸施設共済は、被覆材や骨組みをハウスの損害

時に補償する制度です。補償内容は、オプションで幅広く選択できます。小さな被害から対象になる補償、大きな被害のみ対象として掛金を安くできる補償、新築時の価値のままで加入できる補償、ハウスの付帯設備も含めた補償など、多種多様な補償パターンがあります。

それぞれの営農形態にあった補償内容での加入をお勧めいたします。見積りも随時受け付けております。もしもの時に備えて、園芸施設共済に加入しましょう。

収入保険

リスクへの備えはできていますか？

収入保険とは、農業者自らが生産・販売した農業収入全体を補償する保険です。経営努力では避けられないすべてのリスクに対応し、幅広く補償することができます。



収入保険は様々なリスクから農業経営を守ります！

もしもに備える収入保険

補てんの仕組み
 保険期間の収入が基準収入の9割（補償限度額の上限）を下回った場合に、下回った額の9割（支払率）を上限として補てんします。

保険料、積立金の国庫、行政補助

掛捨部分保険料50%、積立金75%は国庫補助があります。
 被害が無ければ、原則翌年の積立金の支払は必要ありません。

また、安曇野市より掛捨部分保険料の1/3相当の補助があります。（限度額5万円）

無利子のつなぎ融資

補填金の支払いは保険期間終了後になりますが、保険期間中であっても、補填金の受取が見込まれる場合、無利子のつなぎ融資を受けることができます。

令和6年度から、次の3点が新設されました。

- ◆ 青色申告の実績が1年以上で加入可能。
- ◆ 加入者の積立金の負担軽減を求めるニーズに応じ、保険方式のみで9割を補償限度とするタイプを新設。
- ◆ 基準収入算定の際に甚大な気象災害による影響を緩和する特例の新設。

加入申請受付中

加入対象者

青色申告の実績が1年以上ある方がご加入いただけます。例えば令和8年から青色申告を始めた方は令和9年からご加入いただけます。

加入申請期限

個人経営体は、毎年12月末まで。法人経営体は、事業年度開始の1カ月前までの申請をお願い致します。

NOSAI長野では、収入保険に関するお問い合わせ窓口を設置しています。

制度に関する相談や、保険料・補てん金の試算等も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

園芸・収保に関する問い合わせ先

NOSAI長野 安曇野支所
 (TEL 72-5192)

各直売所等イベント
 出荷組合員募集。詳しくは各施設へ。

直売所名	電話番号	開催日	内容
JA松本ハイランド ファーマーズガーデンあかしな	62-1230	5月10日(日)	母の日カーネーション祭り…松本ハイランド産カーネーションプレゼント
		6月21日(日)	父の日フェア…ひまわりプレゼント
JAあづみ 安曇野スイス村ハイジの里	87-0812	4月25日(土)～ 5月6日(水)	GW企画…苗市、生そば、生わさび、生産者こだわりリンゴジュース特集 こどもの日餅つき大会、手造り和菓子実演販売
ほりがね物産センター	73-7002	4月～6月	4月 桜大福の販売 菜の花畑に鯉のぼりをあげる 5月 柏餅の販売(小豆あん、味噌あん) 子供の日にお菓子のプレゼント(小学生以下50名) 6月 さつまいも苗植えの体験
Vif 穂高	81-5656	4月11日(土)・12日(日)	Vif穂高春まつり…お花見企画、地元野菜販売、食堂企画
		5月16日(土)・17日(日)	Vif穂高新緑まつり…地元野菜販売、食堂企画
		6月13日(土)	Vif穂高感謝デー…七夕飾り作り、地元野菜販売、食堂企画
		6月6日(土)～21日(日)	新玉ねぎまつり
とよしな旬彩市	73-0902	4月26日(日)	青葉祭…地元野菜販売・野菜苗販売
		5月6日(水)～11日(月)	野菜・花苗祭…各種野菜と花の苗を取り揃えて販売
		5月31日(日)	さつき祭…地元野菜販売・野菜、花苗販売

「各種補助事業のご案内」

新規就農者や、認定農業者、集落営農組織等には各種補助制度があります。令和8年度に予定されている主な補助事業は次のとおりです。詳細については、ご相談下さい。

なお、いずれも事前申請が必要で、予算の範囲内での交付になります。

【新たに就農する】

内容区分	補助事業名	事業内容	補助概要
新規就農	住宅費補助事業 (新規就農者支援事業)	賃貸住宅居住者で市内就農後5年以内または3年以内に市内へ就農する研修者へ住宅費を支援	1万円/月 最長3年間
	新規就農者育成総合対策 (経営開始資金)	独立・自営就農者への給付金による営農支援	165万円/年 最長3年間 (所得制限あり)
	新規就農者育成総合対策 (経営発展支援事業)	独立・自営就農者の独立時の設備投資を支援	補助率 3/4以内 限度額 750万円 ※経営開始資金を受給する場合、限度額 375万円
新規就農 (研修)	就農希望者研修費助成 (新規就農者支援事業)	新たに市内で就農を考えている方に研修費を助成	受講費用相当額 (県農業大学校が実施する指定講座)
	先進的経営体等における研修費助成 (長野県担い手育成基金)	新規就農里親研修生で1年以内に県内に就農が見込める者を支援	4万円/月以内 1年間以内
親元就農	新規就農者総合育成対策(準備資金)	独立・自営就農前の研修者への給付金による生活支援	165万円/年 最長2年間
	親元就農促進事業(親元就農支援金)	認定農業者の子・孫、その配偶者への給付金による営農支援	20万円/年 最長5年間
経営継承	経営継承・発展等支援事業	中心経営体等から経営の主権の譲渡を受けた者の経営発展に必要な経費を補助	上限 100万円

【農地を管理する】

内容区分	補助事業名	事業内容	補助概要
農地集積	農地集積化促進事業	<集約化加速タイプ> 農地バンクを活用して地域の農地の集約化に取り組む地域へ交付 <地域集約化実現タイプ> 地域のまとまった農地を農地バンクに貸付け、集約化に取り組む地域へ交付	①集約化加速タイプ1万円~5万円/10a ②地域集約化実現タイプ2万円~2.6万円/10a
荒廃農地	荒廃農地解消事業	荒廃農地を解消するための費用を支援	荒廃農地を解消する農業者等へ交付 5万円/10a
鳥獣害	①侵入防止柵設置事業	農作物を鳥獣害から守るため防護柵の設置や機器の購入費助成	①侵入防止柵(電気柵、金網柵及びネット柵) 1/2以内 限度額 50万円
	②侵入防止装置設置事業		②侵入防止装置(電子防鳥機、音波鳥獣駆逐装置) 1/3以内 限度額 10万円
	モンキードッグ維持管理事業	農作物被害防止のため、集落で実施するモンキードッグによる二ホンザルの追い払い事業を支援	①モンキードッグ育成、訓練の委託 1頭約480,000円(6ヶ月分) ②モンキードッグ維持管理費 1頭 36,000円/年
	新規銃砲所持許可者支援事業 新規狩猟者確保支援事業	新たに、わな猟免許又は銃猟免許及び銃砲所持許可の取得にかかる費用を支援	取得に要する医師診断料、保険料、射撃講習費相当額 ただし、安曇野市猟友会に加入し、有害鳥獣捕獲に従事予定であること
	エアガン購入助成事業	農作物被害対策や追い払いに使用するエアガンの購入費を補助	補助率 1/3以内 限度額 20万円 ただし、集落等で(5戸以上)一体的に鳥獣対策を実施する場合は、1/2以内
	追い払い道具の貸出、配付	追い払いに使用するエアガンの貸出や、ロケット花火等の配付	エアガン貸出(1か月程度) ロケット花火、爆竹の配付(必要数)

【機械等を整備する】

内容区分	補助事業名	事業内容	補助概要
機械整備	集落営農組織機械等整備支援事業	集落営農組織が規模拡大、加工販売等に必要な機械・設備の導入費を助成	補助率 3/10以内 限度額 300万円
	地域計画推進担い手支援事業	地域計画の農業を担う者一覧に規模拡大意向のある担い手として位置付けられた認定農業者、認定新規就農者が規模拡大等に必要な機械・設備の導入費を助成	補助率 3/10以内 限度額 100万円
	親元就農促進事業 (親元就農機械等整備事業)	認定農業者の子・孫が、規模拡大、加工販売等に必要な機械・設備の導入費を助成	補助率 3/10以内 限度額 100万円
	農林業振興等助成事業 (農業用施設取得補助金)	大規模な農業用施設を取得した農業者に対し、固定資産税相当額を助成	評価額1,000万円以上の固定資産税相当額 3年間の限度額3,000万円
	農地利用効率化等支援交付金	生産性の向上や農作業の効率化等を図り経営改善の取組に必要な農業用機械・施設の導入費を助成	地域計画のうち目標地図に位置付けられた者 補助率3/10以内 上限300万円

【作付を支援する】

内容区分	補助事業名	事業内容	補助概要
玉ねぎ振興	玉ねぎ機械化体系支援事業	玉ねぎの機械化体系による生産拡大のために、機械植え用玉ねぎ苗及び機械の購入費を助成	補助率 1/3以内
果樹振興	果樹新植支援事業	果樹を新たに植付し生産拡大を図るために、果樹棚、苗木の購入費及び、未収益期間の管理経費を助成	果樹棚設置、苗木購入費 補助率 1/3以内 未収益期間支援補助 5万円/10a:4年間 限度額 100万円
	果樹生産農家支援事業	りんご新わい化用M9台木購入費の助成	補助率 1/3以内 上限 200円/本
環境にやさしい 農業振興	環境保全型農業直接支払交付金事業	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者等への支援	メニューによって単価が異なる 国1/2 県1/4 市1/4

【販路拡大を支援する】

内容区分	補助事業名	事業内容	補助概要
販売促進	通販サイト出店補助事業	農業者等が自ら栽培した農産物及び加工品を販売するため通販サイトを利用した際の販売手数料を助成	補助率 3/10以内 限度額 15万円
	マルシェ出店補助事業	農業者等及び食品加工事業者が県外のマルシェに自ら栽培した農産物及び加工品を対面販売する経費に対する助成	定額1回1万円 限度額 2万円
	海外物産展等出店補助事業	農業者等及び食品加工事業者が海外で開催される物産展等に出品し、農産物等を対面販売もしくはプロモーションする経費に対する助成	補助率 3/10以内 限度額 10万円